



水稻
RICE PLANT

夏場に注意したいポイント

Farming
Information

宮農情報



万が一に備えて、
携帯電話を持って
行きましょう。緊
急連絡先や大切な
人の連絡先も、登
録しておきましょう。

農作業中の熱中症対策!

高温時の作業は、避けましょう

特に70歳以上の方は、のどのかわきや気温の上昇を感じづらくなります。日中の気温の高い時間帯は外して作業しましょう。

適宜マスクをはずしましょう

屋外やハウスで人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合にはマスクをはずすようにしましょう。

20分おきに休憩&水分補給しましょう

涼しい日陰などで作業着を脱ぎ、体温を下げましょう。のどがかわいていなくても、20分おきに毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給しましょう。

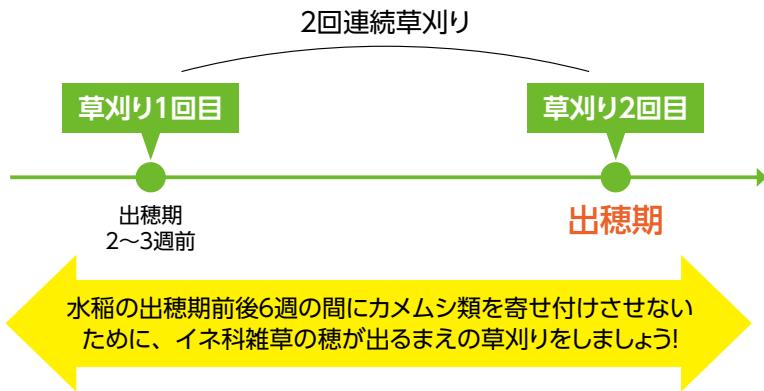
単独作業は、避けましょう

なるべく2人以上で作業し、時間を決めて声をかけあつたり、異常がないか確認しあうようにしましょう。

2回の畦畔連續草刈りでカメムシ防除しましょう!

ポイント

- カメムシ類はイネ科雑草の穂を好みます
- イネ科雑草は草刈り後2~3週間で新たな穂が出てきます
- 地域で一斉に草刈りを行うことで防除の効果があがります。地域で一体となって取り組みましょう



水稻カドミウム・リスク対策技術

湛水管理が始まります!

稻への吸収が活発となる出穂前後各3週間は、カドミウムの吸収抑制技術の湛水管理期間です。この技術を実施し、カドミウム吸収を抑制しましょう。



J.A レーク伊吹農産物安全対策協議会